

みんなの防災フェアに参加しました 2日間で約600名の方が土石流体感3Dシアターを体感

平成30年9月29日（土）、30日（日）の2日間に、ハイブ長岡において、「みんなの防災フェア2018」が開催されました。
湯沢砂防事務所では、「土石流体感3Dシアター」を用いて会場に来ていただいた方に土砂災害の前兆現象や危険性、避難の大切さを認識していただきました。
2日間で、約600名の方々に土砂災害の疑似体験をしてもらいました。また、シアター横では、湯沢砂防スペシャルエンジニア（YSSE）の方がミニ模型を使い、砂防施設がどのような働きをしているかを説明し、砂防事業について理解を深めてもらいました。



土石流発生させたらどうなるかな？



砂防施設の効果を発見！



多くの方に3Dシアターにて、土石流を体感いただきました！

